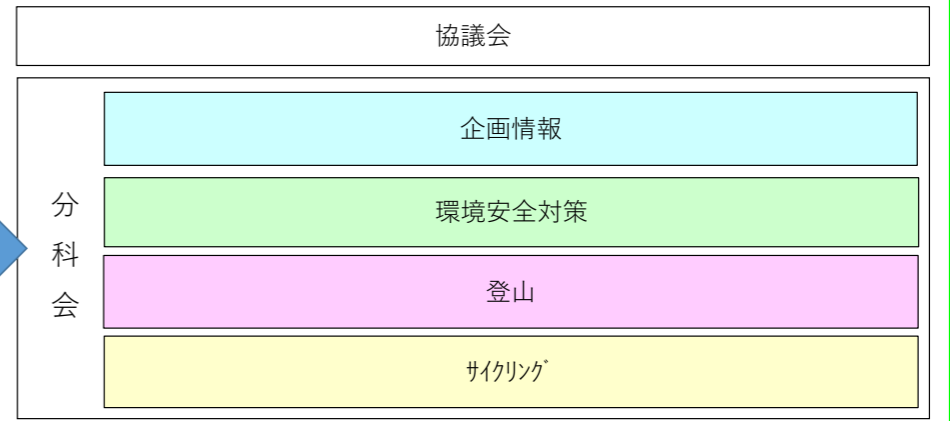
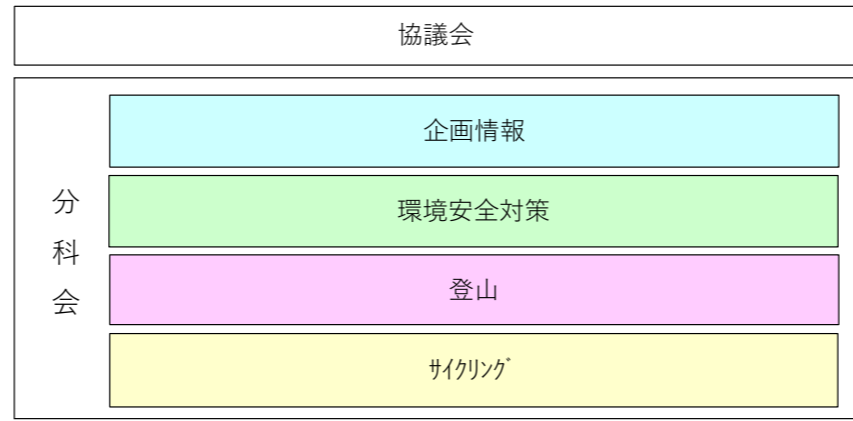
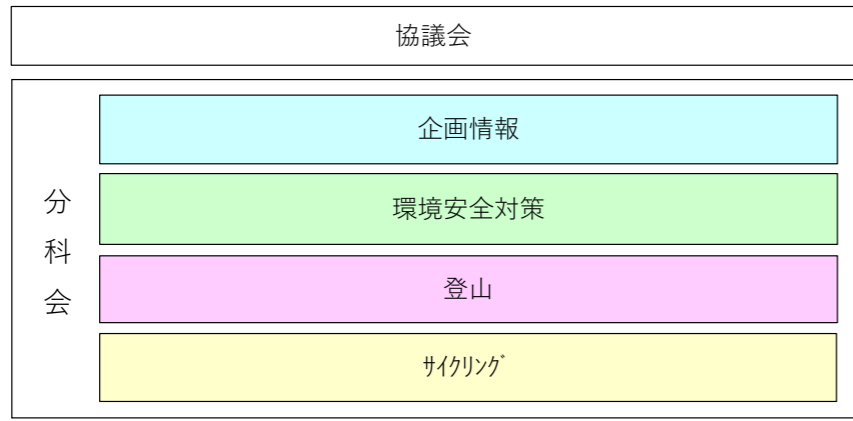


平成29年度

平成30年度

平成31年度以降



動向調査
 ビックデータとアンケート調査（対面調査・WEBアンケート）を実施し、来訪者数、来訪者の属性を調査し、その結果をもとに来年度事業を検討。
 （10月下旬～11月上旬アンケート調査、11月20日中間報告、3月15日報告書納品予定）

プロモーション事業
 H29年度実施の動向調査結果をもとにプロモーションのターゲット、手法を検討し、効果的なプロモーション活動を実施。
 【下記の内容を検討】 **※一部、愛媛県との連携を調整中**
 ・イベント的プロモーション（2次交通の活用等）
 ・モニターツアー的プロモーション
 ・媒体的プロモーション

プロモーション事業
 H30年度実施をした、イベント、モニターツアー等を継続的实施をし、今後の実用化に向け検証を行う
 【下記の内容を検討】
 ・イベント的プロモーション（2次交通の活用等）
 ・モニターツアー的プロモーション
 ・媒体的プロモーション
 ・石鎚山フォトコンテスト 等

広報媒体作成

石鎚山系フォトコンテスト
 アウトドア関連企業が実施するフォトコンテスト等活用し、石鎚をテーマにした作品募集
 （昨年度モデルの場合：協賛金8万円or協賛金5万円+副賞、2月申し込み 2～7月募集、8月11日発表）

石鎚山系フォトコンテスト
 アウトドア関連企業が実施するフォトコンテスト等活用し、石鎚をテーマにした作品募集
 （昨年度モデルの場合：協賛金8万円or協賛金5万円+副賞、2月申し込み 2～7月募集、8月11日発表）

イベント実施検討
 協議会の趣旨に合ったイベント検討
※平成31年度実施が予定される愛媛県東予東部圏域振興イベント、嶺北博などを見据えて。

モニターツアー企画（グレーディングPR）
 グレーディング調査を結果を活用したツアー造成し、安全な登山のPRする。
 （H29年度ツアー作成、募集、H30年度ツアー実施）

イベント実施
 H31年度実施予定の「東予東部振興イベント」及び高知県嶺北地区で実施予定の「アウトドア博」に合わせ、イベントの実施
 （H30年度のイベント実施検討の結果をもって開催を決定する）

ビジターセンター勉強会
 石鎚山系連携事業協議会でのビジターセンター設置検討に向け、ビジターセンターの運営者、有識者を招き勉強会を実施し、ビジターセンターの知識を身につけるとともに、設置の可否について検討

ビジターセンター設置検討会
 H29年度実施する「ビジターセンター設置勉強会」を踏まえ、石鎚山系にビジターセンターが必要かどうか、必要であればどのような機能のものが必要か等の設置検討を実施

ビジターセンター設置
 石鎚山系におけるビジターセンターの設置、運営体制の構築

ポータルサイト制作
 利用者が必要な情報を容易に検索・取得できるHPを開発するとともに、協議会の各種取組において活用するシンボルマーク（ロゴ）、キャッチフレーズを作成。
 （3月下旬HP公開予定）

ポータルサイト運営、更新
 H29年度開設したポータルサイトの運営、更新等情報発信を実施

ポータルサイト運営、更新
 H29年度開設したポータルサイトの運営、更新等情報発信を実施

グレーディング調査
 ルートごとに固有の地形的な特徴について体力度と難易度の評価を行い、一覧表とマトリクスを作成し、登山者が利用しやすい媒体を提供
 （2月中旬パンフレット作成、3月上旬YAMA P掲載、3月15日成果品納品予定）

広域登山マップの作成
 石鎚山系の利便性を高めるため、周辺情報（宿泊施設、交通機関など）を記載した登山マップを作成する。

ロングトレイルコース認定
 グレーディング調査を活用し、4市町村にまたがるロングトレイルコースを設定し、日本ロングトレイル協会に登録をする。

ロングトレイルコースの登録準備
 グレーディング調査を活用し、4市町村にまたがるロングトレイルコースを設定し、日本ロングトレイル協会に登録準備を進める。

ガイド情報収集
 登山者が登山ガイド等を利用して石鎚山系を登山するときに、登山ガイド等を選ぶ参考にしてもらうことを目的に情報収集、発信を行うことを検討

ガイド活用方法検討
 石鎚山系地域におけるガイドの活用方法（活用・育成）についての検討

植生に関する勉強会

専門家を招いて、石鎚山系植生する植物の種類や植生分布などの知識を深める勉強会を実施し、今後保護していくべき植物等についての検討につなげる。

登山道管理状況マップ・一覧作成

民間団体、ボランティア、自治体などによる登山道の草刈りや補修状況を整理し、グレーディングにより情報発信を行う登山道を中心に管理区分を明らかにすることで、登山者などの安全確保に寄与する登山道の迅速な補修につなげる。

石鎚山登山道道標実態調査

迷い事故の発生が特に多い（西之川～十字分岐～土小屋）の道標について、調査を実施し、併せて登山道の状況調査も実施。修繕が必要な箇所については、各自治体に提言書を提出し、改修を依頼。
(6月実態調査実施、10月下旬各自治体へ提言書提出)
→自治体は、改修検討、改修を実施（ハード事業）

サイクリング拠点調査及びコースマップ作成

サイクリング拠点施設調査、上級者及び初～中級者向けのサイクリングコース設定、サイクリングマップ作成（15000部）実施（3月上旬マップ納品予定）

サイクリングイベント検討

ライブカメラ設置

成就社（西条市）、面河山岳博物館（久万高原町）、山荘しらす（いの町）に設置し、HPでライブ配信

登山道整備

環境安全対策分科会で現地調査した結果をそれぞれの市町村へ提言、それに基づき、市町村が整備を実施

体感イベント実施事業

※愛媛県等との連携を調整中

石鎚山系の魅力ある自然生態系などを実際に体感し、楽しみながら学んでもらうことにより、石鎚山系の理解の深まり、さらには石鎚山系の自然生態系保全につなげる。

【下記の内容を検討】

- ・石鎚山清掃登山 ・植物鑑賞ウォーキングツアー

希少植物などの情報データベース化

※愛媛県との連携を調整中

植生に詳しい方々が高齢化してきているため、今後の保護に向けて、希少植物のデータベース化を行う。

事故・環境被害などの情報収集、対策提言

※一部、愛媛県との連携を調整中

登山者等の安全対策の充実と自然生態系保護のため、危険箇所や希少植物の獣害による被害情報等の情報収集、検討を行うことにより、各自治体及び関係団体等に対し対策等求める提言を行う。

サイクリスト受入態勢整備

サイクリストの視点を考え、平成29年度に策定したサイクリングコースや拠点施設の充実を図ると同時に、コースにおける危険箇所や注意喚起が必要な場所において情報を収集・整理し、道路管理者等へ提言を行う。

サイクリングイベント等プロモーションの実施

旅行会社やマスコミ、自転車関係者等、各ターゲットを対象としたモニターツアー等プロモーションや各種イベントでのサイクリングコースのPRなど行い、認知度向上を図る。

石鎚スカイラインルート復興イベント

通行止になっている「石鎚スカイライン」の登山者への影響を考え、面河溪からの石鎚登山ルートの普及活動等を実施（草刈り登山イベント等）

面河観光開発事業※久万高原町単独事業

ライブカメラ設置

3市町村がライブカメラを1か所

登山道整備

※西条市・久万高原町・いの町がそれぞれ計上

環境啓発活動

（石鎚山清掃登山、植生を学ぶツアー等の開催）

石鎚山の清掃及び植生を学ぶエコツアーの実施等による環境啓発活動の実施
※愛媛県等との連携を調整中

希少植物保護に向けた鳥獣対策

※愛媛県との連携を調整中

保護すべき希少植物等を選定し、保護柵、有害鳥獣対策を実施。対策ロードマップを作成し、それに基づき各市町村で対策を講じる。

サイクリングマップイベントの継続的開催

設定したサイクリングコース普及を目的としたサイクリングイベントの継続開催を実施。

登山道等整備 ※各市町村計上

有害鳥獣対策 ※各市町村計上